

9月定例教育委員会会議録

- 1 日程 令和5年9月26日(火)
- 2 場所 藤井寺市役所 3階 会議室305
- 3 案件
 - 日程第1 会議録署名委員の指定について
 - 日程第2 前回教育委員会会議録の承認について
 - 日程第3 議案第31号 藤井寺市教育委員会感謝状被贈呈者の決定について
・・・資料1(教育監)
 - 日程第4 報告第18号 令和5年度全国学力学習状況調査(調査結果概要)について
・・・資料2(学校教育課)
 - 日程第5 報告第19号 教育委員会の後援名義等使用について
・・・資料3(教育総務課)
 - 日程第6 その他報告事項
支所図書コーナーについて
・・・(図書館)
- 4 出席委員 教育委員(教育長職務代理者) 足立 義幸
教育委員 富山 昌克
教育委員 原 明子
- 5 教育部出席者 教育部長兼次長 大山 哲也
教育監 寺田 剛
教育総務課長 中村 真也
生涯学習課長 木村 智紀
学校教育課長 岸 廣幸
文化財保護課長 新開 義夫
スポーツ振興課長代理 曾田 泰秀
図書館長代理 松浦 泰三
- 6 欠席
- 7 書記 教育総務課主幹 田名出 隆行
- 8 傍聴者 0人

午後2時00分 委員会開会を宣して日程に入る。

○中村教育総務課長

みなさん、こんにちは。前濱崎教育長が8月31日をもちましてご退任されたのですが、後任の教育長が決まっておりません。

したがいまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条に基づき、

後任者が決まるまで、会議の運営につきましては教育長職務代理者の足立委員にお願いしたいと思います。

それでは足立教育長職務代理者をお願いします

○足立教育長職務代理者

皆さんこんにちは。今日から新教育長が決まるまでの間、職務代理者として会議の運営をさせていただきます教育委員の足立と申します。よろしくお願ひいたします。なにぶん不慣れな事柄ですので、至らないことも多々あるかと思いますが、みなさんのご協力、よろしくお願ひいたします。

それでは、9月定例教育委員会会議を始めます。

はじめに、本会議録の署名委員ですが、富山委員よろしくお願ひいたします。

続きまして、前回令和5年7月の定例教育委員会の会議録、および8月9日の臨時教育委員会会議の会議録(教科書採択分)、さらに8月30日の臨時教育委員会会議の会議録につきまして、ご承認いただける方は挙手をお願いします。

○委員一同

「全員挙手」

○足立教育長職務代理者

ありがとうございます。では、承認ということで、よろしくお願ひいたします。

それでは、会議次第に従い、議事に入ります。本日は議案が1件、報告事項が2件、その他報告事項が1件です。

それでは議案第31号 藤井寺市教育委員会感謝状被贈呈者の決定について、教育監、説明願ひます。

○寺田教育監

それでは、議案第31号 藤井寺市教育委員会感謝状被贈呈者の決定につきまして、説明させていただきます。資料1をご覧ください。

藤井寺市教育委員会感謝状につきましては、教育行政に特に顕著な功績があった方にお贈りすることとしており、その活動年数につきましては、原則3年以上ご活動いただいている場合としています。2枚目をご覧ください。

令和5年度教育委員会感謝状被贈呈者につきましては、藤井寺市教育委員会感謝状贈呈要綱第7条の規定によりまして、9月11日に審査会を開催し、3名の方を決定させていただきました。

3名の方につきましては、ほぼ毎日、児童生徒の登下校の際に見守り活動を続けていただき、児童生徒の安全のみならず、児童生徒の身になって常に声をかけていただき、あいさつや礼儀の面でも大いに寄与していただいております。

《藤井寺市教育委員会感謝状被贈呈者の審査結果について説明》

3名の方に関しましては、11月3日の市民表彰の際に藤井寺市教育委員会感謝状を贈呈させていただきたいと考えております。ご審議の上、ご承認いただきますよう、よろしくお願ひいたします。以上でございます。

○足立教育長職務代理者

ありがとうございました。ただ今の件について、委員の皆さま、何か質問等ございますか。では、私から質問させていただきますが、この3名の方の選出に関しましては、もっと多い人数の中から選ばれた3人ということですか。

○中村教育総務課長

今回は、あと2名いらっしゃいましたが、まずこの感謝状の趣旨といたしましては、別途ございます市民表彰での対象団体に所属されていない方に対して感謝状をお渡しするというものでございます。その2名の方は団体に所属されており、団体として市民表彰を受けられている、または受けられる可能性があるため、対象から外させていただきました。

○足立教育長職務代理者

他に何かご質問等ございますか。よろしいですか。それでは、議案第31号 藤井寺市教育委員会感謝状被贈呈者の決定について、決定してよろしいでしょうか。賛成いただける方は挙手をお願いします。

○委員

「全員挙手」

○足立教育長職務代理者

それでは、議案第31号について、決定いたします。

次に、報告事項に移ります。報告事項につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第1項及び藤井寺市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第1項の規定により、前濱崎教育長により専決されておりますので報告いたします。

報告第18号 令和5年度全国学力学習状況調査（調査結果概要）について、学校教育課長、説明願います。

○岸学校教育課長

報告第18号 令和5年度全国学力学習状況調査（調査結果概要）について、説明いたします。資料2をご覧ください。なお、この資料は9月1日付で市のホームページにも掲載しておりますので、お知りおきください。

小中学校それぞれ左側からご説明させていただきます。全国学力学習状況調査の調査結果の平均正答率になります。

まず小学校の全体的な傾向として、国語、算数ともに平均正答率は、全国平均・府平均を下回っています。国語については、経年でみると改善傾向にあり、全国水準に近づいています。また、記述式問題の正答率だけで見ると大阪府の平均を超えています。算数は、全国平均、府平均との差も開き、引き続き課題が見られます。

次に、中学校の全体的な傾向として、国語、数学、英語の平均正答率は、全国平均・府平均を下回っています。小学校と同じく、国語については改善傾向で、全国

水準に近づきつつありますが、数学、4年ぶりに行われました英語については、引き続き課題が見られました。

資料にある結果概要は、市全体としての傾向であり、全国・府・市の傾向と比較し、各校にどのような特徴(強みと弱み)があるのかをしっかりと分析するように、8月24日の学力向上推進委員会、8月29日の校長会議、8月30日の教頭会議で伝えていきます。

さらに、明日から学力に関する訪問ヒアリングを開始します。学力担当者が全小中学校にまわらせてもらい、各校の分析をもとに、対象学年に今後卒業までにどのような力をつけていくのか、学校全体でどういった取り組みを進めていくのかを共有・協議していきます。

右側の児童生徒の質問の結果に移ります。

児童・生徒質問紙について、小学校・中学校ともに課題としていた「対話的な学び」の項目については改善傾向にあります。小学校では「ICTをほぼ毎日活用」についても微増、中学校では微減したものの、全国平均を大きく上回っており、活用の日常化が伺えます。市内の学校間で活用に格差があることも把握しておりますので、活用頻度が伸び悩んでいる学校を中心に、ICT支援員の訪問を増やし、タブレットPCの活用促進に向けて、取り組みたいと考えております。

さらに、今年度、本市学力向上課題・指標としてきた「アウトプットする力」「主体的に学ぶ力」について、全国の肯定的な回答を上回りました。これらについては、学力と強い相関関係にある項目であり、市としての取り組みが各校で広がり、教員の指導方法も変化してきていると考えております。

一方で、「平日、家庭学習を全くしない」児童・生徒、「不読率(本を全く読まない)」については引き続き課題が見られます。これらの項目については、「朝食の喫食率」や今年度アンケート項目として実施はありませんでしたが、「ゲームなどの利用時間」など、家庭的背景も影響が考えられる項目のため、引き続き家庭との連携も含め、主体的な「学び方」の提示の工夫なども必要であると考えています。

○足立教育長職務代理者

ありがとうございます。ただ今の件について、委員の皆さま、何かご意見・ご質問等ございますか。

○原委員

小学校の学力調査の結果で、令和1年度だけすごく上がっているのはなぜですか。

○岸学校教育課長

その要因が具体的に何だったのかというのは我々としても分かっていない部分です。しかし、先程も申しましたが、家庭と関連してくる内容が成績の平均正答率にも影響してくるというのが出ています。国のデータでも、先程申しました「主体的に学ぶ力」「アウトプットする力」が上がってくると、平均正答率もかなり影響があるものであるというデータは出ています。我々としても、そのあたりに力を入れているところです。

○富山委員

令和1年の調査の対象である小学生とは、何年生のことですか。

○岸学校教育課長
6年生です。

○富山委員
それでは、その子たちは当然中学生としても卒業されているのですね。

○岸学校教育課長
はい。昨年度の卒業生になります。

○足立教育長職務代理者
もう少し様子を見ていく必要はあると思いますが、国語は例年少しずつ上がっていて改善傾向がみられています。数学は問題との相性なのかもしれませんが、なかなか不安定な状況ですね。このあたり何か対策などお考えはありますか。

○岸学校教育課長
数学は委員のおっしゃる通り課題が山積しており、不安定という言葉が一番正しいかと思います。例えば、昨年度はかなり平均に近づいてきたなと思っていたのですが、今年度に関しては残念ながら下がってしまったという状況があります。

今回、昨年度の授業づくり研修などで中学校の数学の教員全員を対象にしたり、小学校においても、違う先生をお呼びして算数の授業づくり研修をするなど、非常に力を入れているつもりですが、やはり研修を継続的にしていくことが必要になってくると、先生方が子どもたちに「算数・数学は楽しいな」という思いをいかに付けていくのかということが今後の課題になってくるなど考えています。

○足立教育長職務代理者
ありがとうございました。他にご質問等ございますか。

○富山委員
学力だけではなく、違うところの評価というか、勉強していなかったら何かをしているわけで、その何かをしているところをプラス的に捉えてあげたら、自己肯定感をもっとプラスに持っていけると思うんですね。あくまでも、国語や算数とか英語という決まった枠だけの評価というのは人に対して失礼な感じがしますし、子どものようなまだまだ可能性を持っている人たちにとっては、違うところを評価して褒めて伸ばしてあげるとというのが、藤井寺独自の個性を持った子を育てていくことになるのではと思います。

○足立教育長職務代理者
ありがとうございます。濱崎教育長の時もよくおっしゃられていましたが、考える力というものをいかに身に付けていくのかというところをフォーカスしてお話しされていたと思いますので、そのあたりと上手くこの学力が連動していけばいいなと個人的には思いました。あと、自己肯定感がかなり高いですね。これは何か具体

的・効果的な取組があったというご判断はされていますか。

○岸学校教育課長

小学校の方でかなり高くなっていて、急激に高くなっているのでV字回復と言ってもいいと思います。生徒指導の研修で、昨年度から今年にかけてさせていただいた「ポジティブ行動支援」というかたちで、どちらかという先生は子どもたちのダメなところを注意しがちですが、ポジティブに物事を捉えていこうという形の研修を、昨年度から今年度も夏季研修においても大阪教育大学の先生に来ていただいて、そういった支援を継続的にしていただいております。小学校でもそういった経緯があったので、中学校でも年間を通してその先生に来ていただいたりして、今年度は改善に向けて取り組んでいます。

○足立教育長職務代理者

他にご質問等ございますか。

○原委員

小学校では算数専門の先生が来てもらっていますが、やはり少人数制での算数などは、考える力を教えてもらっているのがすごく子どもにとっても分かりやすいですし、授業の内容を把握するのにいいと思うのですが、これを増やす傾向であるとか低学年から行うことは考えておられますか。

○岸学校教育課長

今年度から小学校の専科指導ということで、授業力にもともと定評のある方に授業に入らせていただいて、その方が本来担う仕事であった部分に、市費として講師を入れるというかたちを3校で実際に実施させていただいています。あとは、国や府の加配の部分で、それ以外の3校、ですから今1校以外は、そういったかたちのおっしゃられるような算数や理科などの教科の専科の指導の講師が入っています。それをどの学年まで下げていくのかというのは非常に難しい部分もありまして、小学校の低学年であれば、担任の先生との触れ合う時間などを長くしたいであるとか、そういった部分は学校の教育過程でどういったかたちで指導していきたいという部分にもかかってきますので、もちろん高学年や中学年の方でそういった専科指導を入れていくということは今後も市教委として取り組んでいきたいと考えています。

○足立職務代理

他に何かご質問等ございますか。よろしいでしょうか。それでは、報告第18号令和5年度全国学力学習状況調査（調査結果概要）について、承認いただける方は挙手をお願いします。

○委員

「全員挙手」

○足立教育長職務代理者

それでは、報告第18号について承認いたします。

次に、報告第19号 教育委員会の後援名義等使用について、教育総務課長、説明願います。

○中村教育総務課長

教育委員会の後援名義等使用につきまして、ご報告させていただきます。

今回の報告につきましては、令和5年7月8月の使用承認で専決処理をしたものでございます。内容につきましては、資料3の表の6件でございます。

以上、藤井寺市教育委員会後援名義等使用承認事務取扱要綱第3条第2項に基づき報告させていただきます。以上です。

○足立教育長職務代理者

ありがとうございました。ただ今の件について、委員の皆さま、何かご質問等ございますか。よろしいでしょうか。それでは、報告第19号 教育委員会の後援名義等使用について、承認いただける方は挙手をお願いします。

○委員

「全員挙手」

○足立教育長職務代理者

それでは、報告第19号について承認いたします。

続きまして、その他報告事項 支所図書コーナーについて、松浦図書館長代理、報告願います。

○松浦図書館長代理

支所図書コーナーについて、報告いたします。

土師ノ里駅近くに支所および分館がございますが、この支所および分館につきましては、耐震性の問題や老朽化により今年度で廃止し、その代替として、機能移転をすすめるものとして、現在議会で審議されております。支所の図書コーナーに代わるサービスとして、出張図書館サービスを検討しておりますが、実施する場所や日時につきましては、現在調整しているところであります。具体的な内容が決まり次第、報告させていただきます。

○足立教育長職務代理者

ありがとうございました。ただ今の件について、委員の皆さま、何かご意見、ご質問等ございますか。では、私から質問させていただきます。支所の図書の利用状況はどれくらい充実したものでしたのですか。

○松浦図書館長代理

支所の令和3年度の貸出冊数は、5,856冊でした。図書館の方が172,396冊となっておりますのでもちろん本館の方が多いたのですが、あとシュラホールの図書コーナーもありますが、そちらは35,959冊で本館の4分の1の方が利用されておりました。支所の方はそれほど多くはありませんでした。

○足立教育長職務代理者

距離感的にはさほど遠い距離感ではないからですかね。やはり、大きくて充実している方に行ってしまう感じはありますか。

○松浦図書館長代理

そうですね。市域が狭いということと、近隣の図書館と相互に利用できるようになっているので、藤井寺市だけでみると、遠いより近い方がという方もいらっしゃると思いますが、私どもで比べましても決して図書館密度が低くはないです。

○足立教育長職務代理者

利用されている方は、だいたい年齢層的にはやはり高齢の方が多いイメージですか。

○松浦図書館長代理

そうですね。支所は土日がお休みなので、平日利用できる方というのは、どうしても高齢者になります。

○足立教育長職務代理者

ありがとうございました。他にご意見、ご質問等ございますか。なければ以上で終わらせていただきます。

以上で、本日予定しておりました案件は終了いたしました。全体を通じて何かご発言ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上をもちまして、9月の定例教育委員会会議を終了します。

本日はご苦労さまでした。

会議事項が終了したので、閉会を宣する。

午後2時27分